

令和２年郡山市議会９月定例会追加提案理由

(決算認定議案等)

(令和２年９月１１日)

本日追加提出いたしました「令和元年度郡山市一般会計及び 33 の特別会計の歳入歳出決算認定議案」等について、御説明を申し上げます。

はじめに、一般会計の決算については、歳入 1,416 億 6,185 万円、歳出 1,354 億 3,068 万円で、翌年度への繰越充当財源を差し引いた実質収支は 47 億 3,556 万円の黒字決算となっており、公営企業会計を除く 29 の特別会計についても、一般会計と同様に黒字決算となっております。

また、水道事業、工業用水道事業、下水道事業及び農業集落排水事業の 4 つの公営企業会計決算額の合計については、収益的収入 180 億 9,184 万円に対し収益的支出 161 億 8,959 万円、資本的収入 94 億 7,582 万円に対し資本的支出 156 億 4,972 万円となり、損益計算上の純利益は、14 億 7,306 万円となりました。

次に、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく、財政健全化判断比率についてであります。実質赤字比率及び連結実質赤字比率には赤字額はなく、公債費による財政負担の程度を示す実質公債費比率及び将来負担比率についても、国の示した早期健全化基準を大きく下回っており、健全な状態にあります。

また、資金不足の額が事業規模に占める割合を示す資金不足比率についても、各会計に資金不足はなく良好な状態になっております。

今後においても、財源確保への取り組みを積極的に進めるとともに、事務事業の見直しによる経費の節減・合理化に努め、健全な財政運営を進めてまいる考えであります。

よろしく御審議の上、御賛同を賜りますようお願いを申し上げ、提案理由といたします。

以 上